

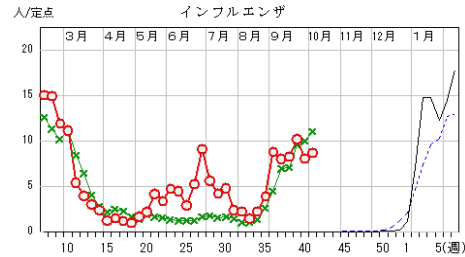
# 長崎県感染症発生動向調査速報（週報）

2023年第41週 2023年10月9日（月）～ 2023年10月15日（日） 2023年10月19日作成

## ☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患）の発生状況

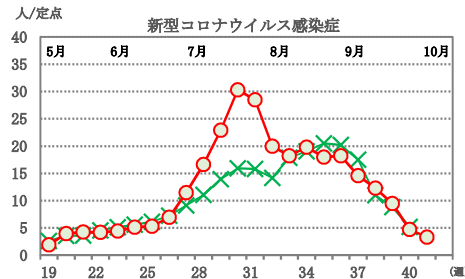
### （1）インフルエンザ

第41週の報告数は608人で、前週より42人多く、定点当たりの報告数は8.69であった。  
 年齢別では、10～14歳（212人）、8歳（49人）、9歳（35人）の順に多かった。  
 定点当たり報告数の多い保健所は、佐世保市保健所（18.82）、県央保健所（15.73）、上五島保健所（9.00）であった。



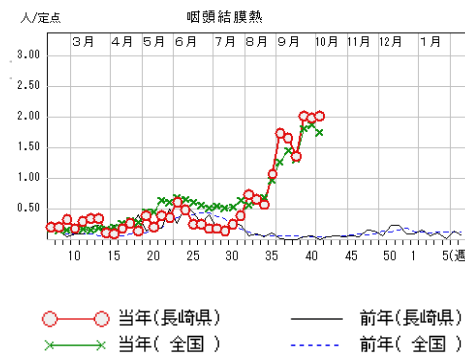
### （2）新型コロナウイルス感染症

第41週の報告数は231人で、前週より100人少なく、定点当たりの報告数は3.30であった。  
 本調査における年齢別では、10～14歳（34人）、50～59歳（29人）、60～69歳（27人）の順に多かった。  
 定点当たり報告数の多い保健所は、壱岐保健所（11.67）、上五島保健所（11.00）であった。



### （3）咽頭結膜熱

第41週の報告数は89人で、前週より2人多く、定点当たりの報告数は2.02であった。  
 年齢別では、3歳（24人）、1歳（15人）、5歳（15人）の順に多かった。  
 定点当たり報告数の多い保健所は、西彼保健所（7.50）、県央保健所（4.86）であった。



## ☆上位3疾患の概要

### 【インフルエンザ】

第41週の報告数は608人で、前週より42人多く、定点当たりの報告数は8.69でした。地区別に見ると、佐世保地区（18.82）、県央地区（15.73）は他の地区より多く、注意報レベル基準値「10」を超えています。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを原因とする気道感染症です。感染経路は、咳やくしゃみによる飛沫感染と、飛沫等に含まれるウイルスが付着した手指で自分の眼や口、鼻を触ることによる接触感染があります。1日から3日間の潜伏期間のあとに38度以上の発熱、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの全身症状が突然現れます。これに続いて咳、鼻汁などの上気道炎症が起こり、約1週間で軽快するのが典型的な症状です。呼吸器、循環器等に慢性疾患を持つ方は、その病状が悪化することもあります。小さなお子さんの場合、熱性痙攣や気管支喘息を誘発することもあります。

今後も手洗い・手指消毒、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策を励行し、予防に努めましょう。

【新型コロナウイルス感染症】

第41週の報告数は231人で、前週より100人少なく、定点当たり報告数は3.30でした。地区別では、壱岐地区（11.67）、上五島地区（11.00）は他の地区より多くなっています。

本疾患の主な症状は、発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状で、主に飛沫感染や接触感染により感染します。令和5年5月8日より、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」における類型が「新型インフルエンザ等感染症」から「五類感染症（定点把握）」に変更されました。

今後も場面に応じたマスクの着用や手洗い、換気、三密の回避などの基本的な感染対策に努めましょう。

【咽頭結膜熱】

第41週の報告数は89人で、前週より2人多く、定点当たりの報告数は2.02でした。地区別にみると西彼地区（7.50）、県央地区（4.86）、長崎地区（1.90）、対馬地区（1.50）は他の地区より多くなっており、警報レベル基準値「3.0」（終息基準値「1.0」）を超えていますので注意が必要です。

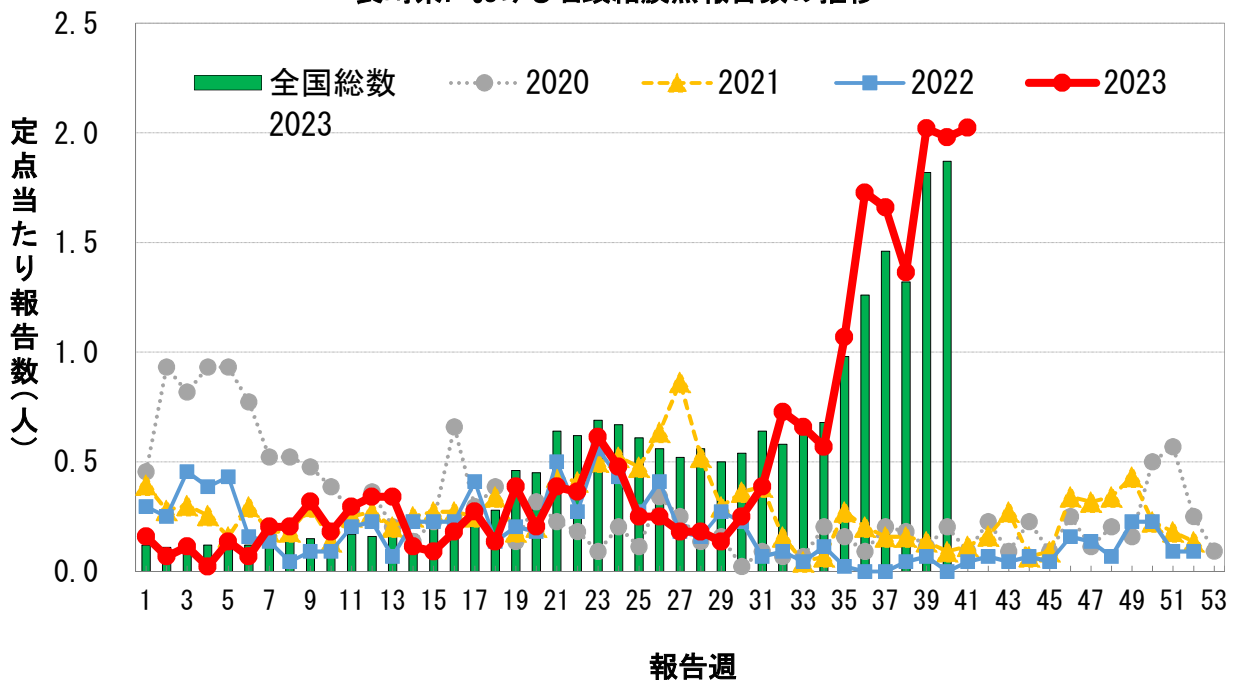
本疾患は、発熱・咽頭炎（咽頭発赤、咽頭痛）および結膜炎を主症状とする急性のウイルス感染症です。原因の多くはアデノウイルス3型ですが、4、7、11型なども原因となります。年間を通じて発生します。感染経路は、飛沫感染、手指を介した接触感染であり、夏季にプールの水を介した結膜への直接侵入により感染する場合もあるため、「プール熱」とも言われています。治療は対症療法となる為、感染予防が重要です。手洗い、うがいや手指消毒を励行しましょう。

★トピックス：咽頭結膜熱の患者数が増加しています

第41週の定点当たり報告数は、前週より増加し「2.02」でした。2023年は、過去3年の中で最多の報告数となっています。地区別にみると、西彼地区（7.50）、県央地区（4.86）は、警報レベル開始基準値「3.0」を超えています。また、長崎地区（1.90）は第36週、対馬地区（1.50）は第31週に「3.0」を超えて以降、終息基準値「1.0」を超えた状態が継続しています。

本疾患は、アデノウイルスによる感染症で、発熱・咽頭炎（咽頭発赤、咽頭痛）および結膜炎を主症状とします。主に夏季に流行が見られますが、年間を通じて発生します。感染経路は、飛沫感染、手指を介した接触感染であり、夏季にプールの水を介した結膜への直接侵入により感染する場合もあるため、「プール熱」とも言われています。治療は対症療法となる為、感染予防が重要です。手洗いや手指消毒を励行しましょう。

長崎県における咽頭結膜熱報告数の推移



☆トピックス：梅毒の報告数が過去最多となっています

長崎県では2023年第41週までに**110件**の梅毒の報告があり、過去10年の中で最多であった2022年の58件の約2倍の報告数となっています。男性が多く、年代別にみると20代が全体の約半数を占めています。男女別にみると、男性では20代および30代、女性では20代が多くなっています。

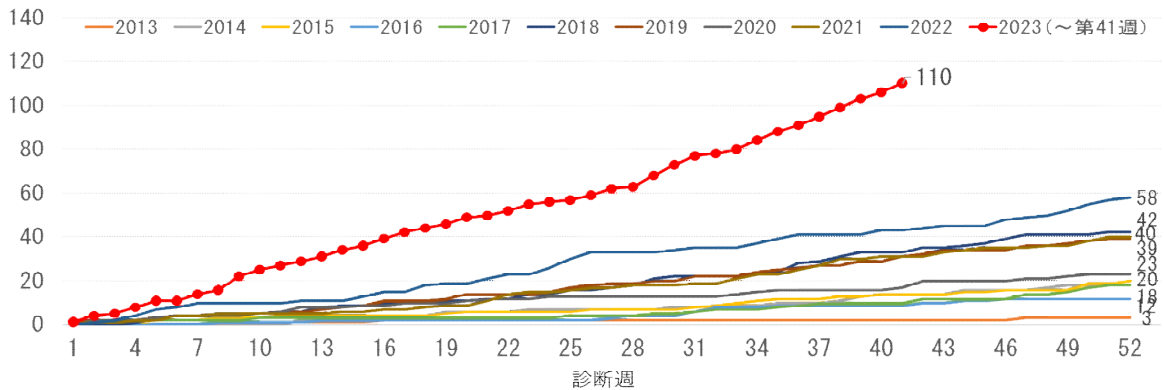
梅毒は梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症で、感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する（＝先天梅毒）経路があります。

感染後3～6週間の潜伏期を経て、初期には感染部位の病変（初期硬結、リンパ節腫脹等）、続いて血行性に全身へ移行して皮膚病変（バラ疹や梅毒疹等）や発熱、倦怠感等の多彩な症状を呈するようになります。無治療の場合、感染から数年～数十年経過すると心血管梅毒、神経梅毒に進展します。

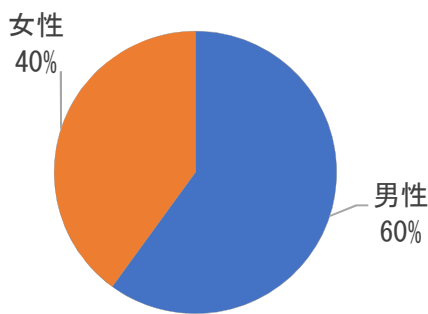
また、妊娠中に梅毒に感染すると、お腹の赤ちゃんに感染し、流産や死産の原因になったり、障害をもって生まれることがあります。妊娠早期に発見、治療すれば赤ちゃんに影響を与える可能性も低くなります。県内では、**2023年に妊娠中6名**の報告があがっています。

梅毒は早期診断、早期治療が重要ですので、感染が疑われる症状がみられた場合、感染の不安がある場合には、早期に医療機関を受診しましょう。また、県内の保健所では、無料の相談・検査を受けます（事前の連絡・予約が必要）。感染を予防するには、コンドームを適切に使用することや感染のリスクとなる不特定多数の人との性的接触を避けることが重要です。

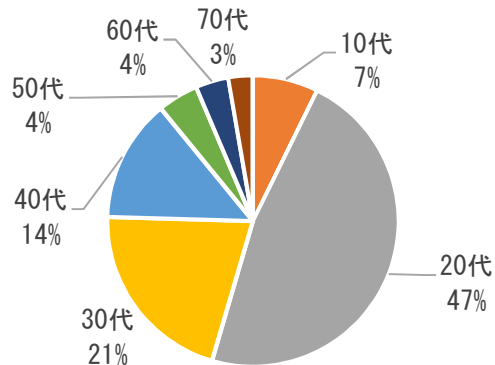
長崎県における診断週別累積患者報告数



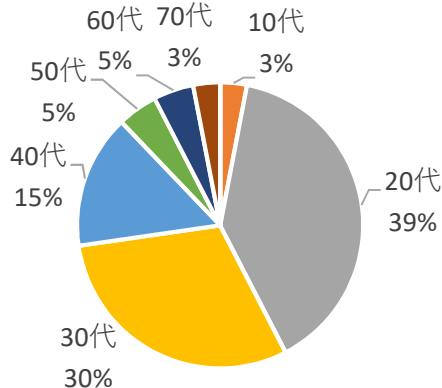
梅毒・性別割合



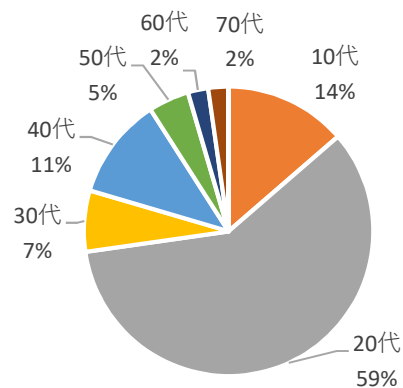
梅毒・年代別割合



年代別割合・男性



年代別割合・女性



☆新型コロナウイルス感染症の発生状況（2023年第41週：10月9日から10月15日）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2023年5月8日より、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」における類型が定点把握対象の5類感染症に変更されました。

5月8日以降は、県内の人口等を勘案して選定された70医療機関（インフルエンザ/COVID-19定点）から、1週間（月～日曜）にCOVID-19と診断された患者数が週に1回報告されます。報告のあった県全体の患者数を集計し、本週報で毎週（原則木曜日）公表しています。

2023年第41週の新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週の「4.73」より減少し、「3.30」でした。年齢別では、10代が多くなっています。

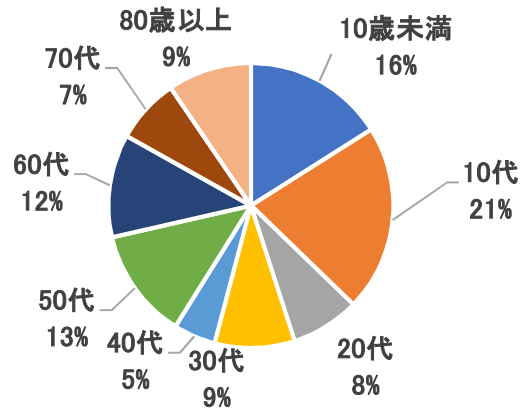
今後も場面に応じたマスクの着用や手洗い、換気、三密の回避などの基本的な感染対策に努めましょう。

|          | 長崎県  | 長崎市  | 佐世保市 | 西彼   | 県央   | 県南   | 県北   | 五島   | 上五島   | 壱岐    | 対馬   |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|
| 報告数      | 231  | 43   | 18   | 8    | 34   | 24   | 24   | 4    | 33    | 35    | 8    |
| 定点数      | 70   | 17   | 11   | 6    | 11   | 8    | 4    | 4    | 3     | 3     | 3    |
| 定点当たり報告数 | 3.30 | 2.53 | 1.64 | 1.33 | 3.09 | 3.00 | 6.00 | 1.00 | 11.00 | 11.67 | 2.67 |

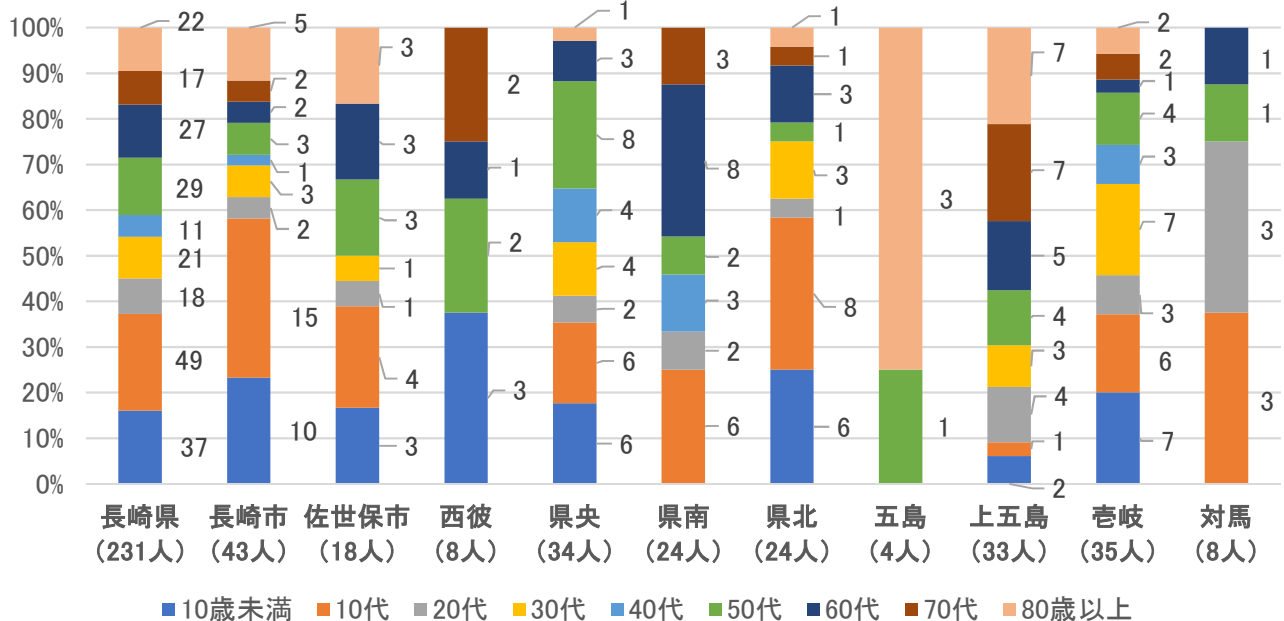
性別割合



年代別割合



保健所別年代別報告数



※年代別の報告数は、感染症発生動向調査における年齢区分の報告をもとに年代ごとに集計したものです。

◆全数届出の感染症

2類感染症： 結核 患者 男性（20代・1名） 女性（80代以上・1名）

3類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症 患者 男性（10代・1名） 女性（10歳未満・1名）  
無症状病原体保有者 女性（30代・1名）

4類感染症： 報告なし

5類感染症（全数把握対象）： 梅毒 患者 男性（20代・1名） 女性（20代・3名）

◆定点把握の対象となる5類感染症

(1) 疾病別・週別発生状況 (第36～41週、9/4～10/15)

| 疾患名              | 定点当たり患者数 |       |       |       |       |       |
|------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                  | 36週      | 37週   | 38週   | 39週   | 40週   | 41週   |
|                  | 9/4～     | 9/11～ | 9/18～ | 9/25～ | 10/2～ | 10/9～ |
| インフルエンザ          | 8.80     | 8.00  | 8.27  | 10.23 | 8.09  | 8.69  |
| 新型コロナウイルス感染症     | 18.24    | 14.61 | 12.29 | 9.46  | 4.73  | 3.30  |
| RSウイルス感染症        | 0.91     | 1.09  | 0.61  | 0.34  | 0.34  | 0.18  |
| 咽頭結膜熱            | 1.73     | 1.66  | 1.36  | 2.02  | 1.98  | 2.02  |
| A群溶血性連鎖球菌咽頭炎     | 2.23     | 2.25  | 1.73  | 2.30  | 2.09  | 1.70  |
| 感染性胃腸炎           | 1.84     | 1.34  | 1.45  | 2.02  | 1.82  | 1.32  |
| 水痘               | 0.02     | 0.16  | 0.05  | 0.11  | 0.05  | 0.09  |
| 手足口病             | 1.52     | 2.16  | 2.32  | 2.39  | 1.23  | 1.70  |
| 伝染性紅斑（リンゴ病）      |          |       |       |       | 0.05  |       |
| 突発性発しん           | 0.34     | 0.39  | 0.25  | 0.30  | 0.39  | 0.32  |
| ヘルパンギーナ          | 0.64     | 0.70  | 0.68  | 0.57  | 0.59  | 0.32  |
| 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）  | 0.02     | 0.05  |       | 0.05  | 0.07  |       |
| 急性出血性結膜炎         | 0.13     | 0.38  | 0.13  |       | 0.13  | 0.13  |
| 流行性角結膜炎          | 0.75     | 0.75  | 0.75  | 0.50  | 0.88  | 0.50  |
| 細菌性髄膜炎           |          |       |       | 0.08  |       |       |
| 無菌性髄膜炎           |          | 0.08  |       | 0.08  |       |       |
| マイコプラズマ肺炎        | 0.08     |       |       |       |       | 0.08  |
| クラミジア肺炎（オウム病は除く） |          |       |       |       |       |       |
| 感染性胃腸炎（ロタウイルス）   |          |       |       |       |       |       |

(2) 疾病別・保健所管内別発生状況 (第41週、10/9～10/15) ※赤字：警報レベル、青字：注意報レベル

| 疾患名              | 定点当たり患者数（県・保健所管轄別） |       |      |       |      |       |      |      |      |       |      |
|------------------|--------------------|-------|------|-------|------|-------|------|------|------|-------|------|
|                  | 県                  | 佐世保市  | 長崎市  | 壱岐    | 西彼   | 県央    | 県南   | 県北   | 五島   | 上五島   | 対馬   |
| インフルエンザ          | 8.69               | 18.82 | 7.76 | 0.33  | 3.00 | 15.73 | 2.00 | 7.25 |      | 9.00  | 1.67 |
| 新型コロナウイルス感染症     | 3.30               | 1.64  | 2.53 | 11.67 | 1.33 | 3.09  | 3.00 | 6.00 | 1.00 | 11.00 | 2.67 |
| RSウイルス感染症        | 0.18               |       | 0.40 |       | 0.25 |       | 0.20 |      | 0.33 |       | 0.50 |
| 咽頭結膜熱            | 2.02               | 0.33  | 1.90 |       | 7.50 | 4.86  | 0.20 |      |      |       | 1.50 |
| A群溶血性連鎖球菌咽頭炎     | 1.70               | 2.00  | 0.30 |       | 1.25 | 0.71  | 8.80 | 1.00 |      |       | 1.50 |
| 感染性胃腸炎           | 1.32               | 1.50  | 1.50 |       | 1.50 | 2.86  | 0.20 | 2.33 |      |       |      |
| 水痘               | 0.09               | 0.17  | 0.20 |       |      | 0.14  |      |      |      |       |      |
| 手足口病             | 1.70               | 2.00  | 0.90 |       | 2.25 | 3.00  | 0.20 | 6.67 | 1.00 |       |      |
| 伝染性紅斑（リンゴ病）      |                    |       |      |       |      |       |      |      |      |       |      |
| 突発性発しん           | 0.32               | 0.83  | 0.20 |       |      | 0.71  | 0.40 |      |      |       |      |
| ヘルパンギーナ          | 0.32               |       | 0.10 |       | 0.50 | 0.29  | 0.40 | 2.33 |      |       |      |
| 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）  |                    |       |      |       |      |       |      |      |      |       |      |
| 急性出血性結膜炎         | 0.13               |       |      |       |      |       | 1.00 |      |      |       |      |
| 流行性角結膜炎          | 0.50               |       | 0.33 |       |      |       | 3.00 |      |      |       |      |
| 細菌性髄膜炎           |                    |       |      |       |      |       |      |      |      |       |      |
| 無菌性髄膜炎           |                    |       |      |       |      |       |      |      |      |       |      |
| マイコプラズマ肺炎        | 0.08               |       |      | 1.00  |      |       |      |      |      |       |      |
| クラミジア肺炎（オウム病は除く） |                    |       |      |       |      |       |      |      |      |       |      |
| 感染性胃腸炎（ロタウイルス）   |                    |       |      |       |      |       |      |      |      |       |      |